

大山IC－名和IC (4.7キロ)が開通



テープカットで道路開通を祝う関係者
(名和農業者トレーニングセンター)

国土交通省が整備を進めていた山陰道「名和・淀江道路」(約12・1キロ)の一部(大山IC・名和IC、4・7キロ)が3月29日午後3時に全面開通しました。



開通した山陰道を走る車(名和IC付近)



式典会場には3月22日に行われた開通記念ウォーキングに使われた舟も展示されました



名和中学校吹奏楽部(部員19人)が生演奏し式典を盛り上げました

尾昭典組合長が「1つの区切り式典では、香取開拓農協の田嶋昭典組合長が、1つの区切り

22)年に開校。前年に香取地区に入植した香川県出身の旧満州開拓団が、たいへん厳しい生活環境の中で設立した歴史を持ちます。これまでに186人の卒業生が巣立ちました。

そして、5年生の荒尚樹くんが「最後の在校生だったことを誇りに、これからも頑張っていきたいと思います」と力強く誓いました。

香取分校は、1947(昭和22)年に開校。前年に香取地区に入植した香川県出身の旧満州開拓団が、たいへん厳しい生活環境の中で設立した歴史を持ちます。これまでに186人の卒業生が巣立ちました。

香取分校は、1947(昭和22)年に開校。前年に香取地区に入植した香川県出身の旧満州開拓団が、たいへん厳しい生活環境の中で設立した歴史を持ちます。これまでに186人の卒業生が巣立ちました。

60年の歴史に幕 香取分校閉校記念式典



閉校にあたり声を詰まらせながらあいさつをする香取開拓農協組合長の田尾昭典さん